



台東区議会 自由民主党

高森きみこ 議会報告



25. 10-11

前台東区議会議長 自由民主党台東総支部女性部長

令和7年区議会第3例会が終わり、令和6年度決算審査特別委員会が開催され、各会計審査と総括質問が行われました。決算審査特別委員会副委員長として決算審査に臨み、総括質問をさせて頂きました。(内容裏面)

令和6年度はこれまでのデフレ経済から成長型経済へ移行することが出来るかの分岐点の時であり、景気も緩やかに回復してきました。一般会計の決算は、歳入である特別区税は納税義務者数の増加等により、前年と比べて6億2千万円の増、特別区交付金は22億1千万円の増となりました。また、前年と比べて繰入金21億1千万円、地方特例交付金等が9億6千万円の増となるなど収入が大幅に増となりました。歳出では退職手当の増などの人件費の増加、物価高騰支援給付金や障害福祉サービスの実績など扶助費は、26億2千万円の増、金曾木小学校大規模改修・増築や生涯学習センター機能強化改修の進捗により102億9千万円の増となっています。竜泉福祉センター「いきいきテラス」・特別養護老人ホームの開設、防災備品の強化、出産費用助成、小・中学校給食食材費助成、したまちミュージアムリニューアル、プラスチック資源リサイクル、大河ドラマ「べらぼう」の活用推進、などが特徴的です。決算審査を踏まえ、現在の物価高対策、人手不足や資材費・工事費の高騰、少子化高齢化への対応、防災・防犯対策、デジタル化や環境保全などの課題に向き合い、積極的な区政運営が出来るよう努めて参ります。



令和7年台東区議会第3回定例会 9月8日～10月24日

令和7年一般会計補正予算(第3回) 補正額 1,047,596千円

- ★お米券による区民生活応援 946,227千円
- ★小・中学校給食食材費支援コメ価格の高騰分 11,951千円
- ★台東病院・老人保健施設千束 電気・機械・空調設備更新工事増額分、介護ベット等買い替え分特別会計へ 89,418千円



全農おこめギフト券(全国農業協同組合連合会発行)

全世帯対象(一世帯4,400円、3人以上の世帯は8,800円)

10月24日～12月上旬に順次発送一対面での受け取り(簡易書留または佐川急便)利用期限なし なるべく早めに区内店舗でのご利用を!



令和7年一般会計補正予算(第4回) 補正額 1,210,059千円

- ★高齢者デジタル活用支援 11,756千円 スマートフォンを始めて購入する高齢者に費用の一部助成
- ★松が谷福祉会館管理運営 32,200千円 空調設備取替工事
- ★金曾木小学校大規模改修・増築 2,822千円 物価高騰による契約額の増額
- ★生涯学習センター機能強化等改修 2,908千円 物価高騰による契約額の増額
- ★国・都支出返還金 1,114,598千円 ★財政調整基金積立金 81,608千円 など



問1, 台東区内部統制評価報告書について

報道発表した事務に関する事故の概要は明記されているが、どうしてそうなったのか原因が明記されておらず分かりにくい。具体的表現に改めるべきと考えるがどうか

答、ご提案の通り、原因を記載するなど、内容についてわかりやすく伝わるよう改善していく

問2, 世界文化遺産継承と登録10周年の取り組みについて

国立西洋美術館の歴史や建築的価値を再度確認し、ASLC ル・コルビュジェ建築遺産自治体などとの連携を深め、区が文化都市として発展するためにどのように取り組むのか問う

答、10周年を好機と捉え西洋美術館の建築的価値や松方コレクションについて理解を深めて頂くため情報発信し、記念式典や記念誌の発行を検討する。海外の関係機関と連携し次世代に継承し世界に発信していく。

問3, 社会教育関係団体の連合体への支援について

社会教育関係の各団体に対し、情報提供や横に繋がりやすい仕組みを構築し、減額された事業助成についても、物価高の現状を踏まえ増額すべきと考えるがどうか

答、現在の支援に加え、連合体への加入や結成を促すよう、新たに生涯学習ガイドに連合体の特設ページを掲載するなど情報提供に努め、事業内容を踏まえた支援についても検討する



高齢者スマホ購入費を助成します

都補助金を活用し、65歳以上の高齢者が初めてスマートフォンを購入する費用の一部を助成、(3万円を限度に一人1回1台限り)東京都と協定を締結したキャリアの区内の店舗で、対象のスマホを購入し、スマホ教室を受講したうえで、電子申請により区へ申請して頂きます。デジタル化に乗り遅れないようにトライ!

小児インフルエンザワクチン接種助成に経鼻弱毒性インフルエンザワクチンが追加されます。

従来のHAワクチン(皮下注射)に比べて痛くないので子供の負担が減り接種が受けやすくなります。選択肢を増やし感染予防・発症予防を図ります。

対象年齢=2歳~中学3年生まで 接種回数=1回 助成額=4,600円

接種場所=区内の協力医療機関 令和7年10月1日から開始



令和7年度新型コロナワクチン定期接種 無料になりました。10月1日定期接種開始

対象者=65歳以上の方

60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓、呼吸器障害、免疫機能障害で障害者手帳1級の方
課税世帯の方の負担を2,500円としていましたが、都が費用負担を決定したことや、重症化予防のため高齢者の自己負担を変更し、無料としました。

台東区健康管理アプリ「たいとうヘルシーチャレンジ」10月10日スタート!

区民のそれぞれの健康データの見える化や、手軽に健康づくりに取り組むきっかけとして頂くため「台頭ヘルシーチャレンジ」が始まりました。ウォーキングの歩数、体重、血圧などの記録、ウォーキングコース、写真の投稿、歩数ランキングやグラフ・カレンダーでの達成状況の表示、健康づくり活動に応じたポイントもあります。台東区在住の18歳以上の方。ホームページ詳細を確認して下さい! 私の提案が実現しました!

